

# たんぽぽ

NO43 文責：宮島

## 次はわたしたちが初等部のリーダーになります

分散登校中、教室にいる子どもたちの顔を見ながら「表情がかたいなあ。みんなで醸し出していたあの明るい教室の雰囲気は何処へ……。」と感じる毎日でした。

クラスのみなどとの学校生活が再開した分散登校明けの初日に『明るく』・『やわらかく』・『穏やかな』・『子どもらしい』表情と、明るい雰囲気が教室に戻ってきたことを1番最初に感じました。子どもたちもそれを感じ合っていたようで、

「やっとみんなに会えたって感じだね。」

「長かった～あ。」

「分散登校中は、クラスの半分の人とは全く会えなかったんだもんね。」

「ミートで会ってたじゃん。」

「いや、あれは会ってるってことにはなんないよ。あれは見てるだけって感じだから。」

「そうだね。みんなが教室にいて、みんなと実際に会ってるって感じがするけど、ミートは、ただ画面を見るだけだから、う～ん、会うのと見るのとの1番のちがいは『気持ちが全然ちがう』ってことなんじゃない？」

「やっぱ、みんなそろうといいね。」

「そうそう。こういういい気持ちになれるのが『会う』なんだよ。」

このようなことを語り合っていました。子どもたちには、

「分散登校中に、『クラスのみなどと勉強したり、給食を食べたり、おしゃべりしたり“友達と一緒にいろいろなことができる”っていいな。』と思えたんじゃないですかね。そして、『学校っていいなあ。』ってことを考えることもできたんじゃないですかね。」

と伝えました。

『学校っていいなあ。』をみんなで話していると、ある子が、

「ひとりじゃ、何にもできない。」

とつぶやきました。分散登校中にみんなが感じていたこと、そして、学校でみんなと一緒に学び、生活する意味について改めて考えたいことを見事に表現する一言だと思いました。

今週の火曜日に「4年生 ありがとうの会」を行いました。「進行」・「装飾とくす玉」・4年生にプレゼントする「メダル」と「メッセージ」を制作する役割を分担し、1, 2年生にもメッセージや装飾品の作成への協力を求めながら準備を進めてきました。

3時間目になると3年生は体育館で会を進め、4年生にはミートを通して教室で参加してもらいました。3年生の発表が終わると4年生に体育館に移動してもらい、そこでくす玉を割ってもらいました。



4年生ありがとうの会も順調に進んでいた終盤に、ある子が、「私たちが4年生の時に、こういうふうにやってもらえたらうれしいなあ。」と話しかけてきました。

「それは、『今、4年生はきっと喜んでくれている。』と思うことができたということ？」

「ウン。」

「4年生にそうしてもらえることが、3年生のみんなで作ったなあって考えたの？」

「本当にそうかどうかは4年生聞いてみないと分からないけど、（3年生の）みんなで作ったと思うよ。」

「4年生に喜んでもらえることができたのなら、今度はあなたたちが、そういうふうにしてもらえる4年生にならないとね。」

「そうだね。」



会のすべてが終わりました。分散登校中に『ひとりじゃ、何にもできない』ことを感じた子どもたちは、4年生ありがとうの会を終えて『みんなの力を合わせるとすごいことができる』ことを、やり遂げた達成感と充実感・満足感とともに実感できたように思います。

3年生の発表の中で、「次はわたしたちが初等部のリーダーになります。」と4年生に伝えました。『3月1日』、この日は4年生へ、そして初等部のリーダーへと新たなスタートをした3年生のみなさんでした。

## 校名板に込められた大切なもの

10周年記念事業として、学校の正面に校名板が設置されました。毎朝、校舎に入る前に「保護者の皆様、地域の方々などから寄せられた、この学校を支え、大切にしてくる気持ちが入ったもの」と思いながら校名板を見ていると、子どもたちには、「信濃町のみなさんから愛され、大切にされていることに想いをよせ、自分にもこの学校にも誇りをもつ人となれ。」との願いを抱きます。そして、「今日も、子どもたちと会えることの幸せに感謝し、幸せを届けてくれる子どもたちを大切に育てなくては。」と気持ちを新たに玄関に入ります。

大変立派な校名板を設置していただきありがとうございます。来校の折りに、あるいは学校の近くにおいでの際はご覧になって下さい。



## 来週の主な予定

日にち	行事	授業	バス出発時刻
7日(月)		5時間	15:25 1便
8日(火)		5時間	15:25 1便
9日(水)	フッ素	5時間	15:25 1便
10日(木)		5時間	15:25 1便
11日(金)	9年生を送る会	5時間	15:25 1便

## 《お知らせとお願い》

### (1) PTA学級活動費の用途について

学年の役員さんと相談させて頂き、子どもたちが4年生になるとすぐに使うようになる分度器と赤ペン、その他の学用品の購入費として使わせて頂くことにしました。ご了解いただきますようお願いいたします。

### (2) 学用品の保管をお願いします

これから学用品を持ち帰るようになります。4年生でも使う学用品は、例えば箱にまとめて入れておく、一カ所にまとめておくなどして、4月からの学習がスムーズに行えるようにご家庭での保管をお願いします。